

令和4年(2022年)4月15日(金)
坂本中だより NO.1

人らしき人 ~協和発進~

横須賀市立坂本中学校長

令和4年度スタート

春は出会いの季節です。4月7日の午前中は着任式と始業式があり、新しい先生方と、新クラスの仲間に出会いました。また、午後には入学式があり、95名の新入生が新しく坂本中生の仲間となり、坂本中学校は全校で307名となりました。坂本中学校は今年度、76年目に入ります。みんなで助け合いながら、笑顔と感動あふれる素敵な1年間にしましょう。



新1年生入学式の感想生

入学式の準備は、昨年度委員会に入っていた新2年生が行ってくれました。とても良い動きをしていました。バレー部が練習の最後に椅子を出しておいてくれたのでスムーズに準備ができました。

- 校長先生から、お話いただいたように、聞く姿勢、目線、礼儀を大切にしていきたいです。
- 式が始まるまでに時間が少しだけあり、近くの人に話しかけることができました。新しい生活が始まるという心構えができました。
- 最初はたくさん人がいてすごく緊張したけど、先生たちも優しいそうで、中学校が楽しみになりました。これからよろしくお願いします。
- 校長先生の「心は見えないけど、心遣いは見える。思いは見えないけど、思いやりは見える。」のお話は心に残りました。
- 校長先生のお話を聞いて、自分はこれからどのようになりたいかを考えました。そして、自分は物事に一生懸命取り組む立派な人になりたいと思いました。
- 中学校に入って、いろいろな事に、挑戦していこうと思いました。今まであまり積極的ではなかったけど、挑戦することの大切さに気づきました。これから積極的にいきたいです。
- 初めてのクラス替えで同じ学校の人がたくさんいたので嬉しかったです。最初、どこに座ればいいかわからなくてすごく緊張していたけど先生方が教えてくれてとても分かりやすかったです。
- クラス替えが心配だったけど、仲が良い人がいて良かったです。勉強が難しくなると思うけどがんばろうと思いました。早く新しい友達も作ろうと思います。
- 僕は、入学式で予想以上に新しい新1年生がいてびっくりしました。また、小学校では人数が少なく1クラスだったので初めてのクラス替えをしました。そこで、仲の良い人と違うクラスになるのが悲しいことだと実感しました。